

# 記入例



123456-789012

<社協使用欄>

記入  
不要

## 緊急小口資金等の特例貸付に係る貸付金償還免除申請書

資金の種類	貸付コード
借受人氏名	
貸付金額	免除申請額 当該資金種類の償還免除上限額
免除申請理由	住民税の均等割・所得割いずれも非課税となったため。 ※太枠内をすべてご記入ください。

世帯の状況 ※いずれかひとつに ☑をつける	<input type="checkbox"/> 現在、私（借受人）が世帯主である <input type="checkbox"/> 現在は借受人以外の者が世帯主であり、かつ現在の世帯主は貸付申請時に借受人とは別世帯 <input type="checkbox"/> 現在は借受人以外の者が世帯主であるが、DVによる避難等により世帯主の所得証明書を取得できない	<input type="checkbox"/> 左記のいずれにも当てはまらない場合
必要書類	①（以下、3つの書類がすべて必要） ①-1: 免除申請書（この書類） ②-2: いまの世帯全員が記載された住民票の写し（世帯主の氏名・続柄の記載があるもの） ③-3: 借受人の令和5年度の課税証明書（住民税非課税であることがわかるもの） ※住民税均等割・所得割いずれも非課税の方が免除対象	②（以下、3つの書類がすべて必要） ②-1: 免除申請書（この書類） ②-2: いまの世帯全員が記載された住民票の写し（世帯主の氏名・続柄の記載があるもの） ②-3: 借受人および世帯主の令和5年度の課税証明書（住民税非課税であることがわかるもの） ※住民税均等割・所得割いずれも非課税の方が免除対象

該当するものいずれか1つにチェックをしてください

茨城県社会福祉協議会会長 殿

【同意チェック欄】免除申請にあたっては以下の事項に同意してください。（☑）を入れてください。

① 本特例制度の償還免除が決定した場合、本制度の趣旨を十分に理解し、私の個人情報を提供することに同意します。

② 記入した個人情報については、本制度に必要な範囲で、第三者に提供することに同意します。

③ 私は、貴社会福祉協議会が、本制度に必要な範囲で全国社会福祉協議会、他の都道府県社会福祉協議会、市町村社会福祉協議会、自治体、公共職業安定所、自立相談支援機関、家計改善支援機関等の関係機関に照会し、私の個人情報の提供を受けることに同意します。

④ 私及び私の世帯の者は、暴力団員ではありません。私は、貴社会福祉協議会が必要に応じて官公署等から私又は私の世帯員に係る暴力団員該当性情報の提供を求め、その提供を受けた場合、[暴力団員排除等に関する法律]第2条第2号にある（暴力団員等を含む。）が集団的に又は常習的に暴力的不法行為等を繰り返す者であると認められることのないことを保証します。

⑤ 審査の結果、償還免除不承認となった場合、理由は、

⑥ 償還免除を目的に世帯主の変更を行っていません。また、償還免除の要件に該当しないことが判明した場合や償還免除の要件に該当しないことが判明した場合、

①～⑥すべてを確認の上、チェックしてください

記入した日付  
借受人氏名（自署）  
電話番号  
※必ず申請者自身が記入してください

令和 年 月 日 ※この書類を記入した日付を記入

借受人氏名（自署）

電話番号 — — ※日中に連絡のとれる電話番号を記入すること。